

情 報 公 開 文 書

研究の名称	DPC および消防救急搬送データベースを用いた地域救急医療提供体制の検討
研究代表機関	富山大学附属病院
研究責任者 （所属・職名および氏名）	富山大学附属病院 救急科・助教・湊上貴正
①試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	この研究は富山大学臨床・疫学研究等に関する倫理審査委員会の承認および研究機関の長の許可を受けて実施しています。 現在、日本の救急医療は高齢化に伴う救急搬送数の増加と人口減少を見据えた集約化という大きな課題に直面しています。特に休日夜間の「二次輪番制」は地域救急の要ですが、特定の医療機関への過度な集中（混雑）は、治療の遅延や転帰の悪化を招く懸念があります。しかし、先行研究の多くは大規模な救急病院のみを対象としており、救急科専門医が常駐していない病院も含めた「地域網羅的」な研究はほとんどありません。また、混雑時に発生する搬送受け入れ拒否（ambulance bypass）が周辺病院へ与える影響についても、包括的な検討が乏しいのが現状です。一方、富山県は全国と比較して時間外にかかりつけ医を受診する割合が少なく、急患センターと二次輪番病院といった地域の救急医療機関を受診する割合が大きいという特徴があります（全国健康保険協会調べ）。本研究は、二次輪番制に参加される病院をはじめとする多施設のデータを集積することで以下の意義を目指します。 ・ 地域網羅的な実態解明： 専門医の有無に関わらず地域全体の救急医療網を可視化します。 ・ 地域医療構想への寄与： 高齢化と医療従事者の減少を踏まえ、限られた医療資源をいかに効率的に配分し、救急医療の質を担保すべきかという将来設計に向けたエビデンスを提供します。 ・ 提供施設への還元： 分析結果を社会に還元することで、医療機関管理者や政策関係者に対し、効果的なトリアージや適切な受療行動の改善、働き方の最適化に資する知見を提示します。 【研究期間】 実施許可日 ～ 2029 年 03 月 31 日 【研究対象者】 2022 年（令和 4 年）4 月 1 日から 2026 年（令和 8 年）3 月 31 日までにデータ提供医療機関に救急搬送・受診・入院した患者。ただし他院からの転院搬送、正常分娩、および分析に用いる項目に重大な欠損を含むものは除く。 【研究資金、利益相反の状況】 なし

	【個人情報の取扱い】 本研究で用いる DPC データは提供元医療機関より個人情報を（仮名）加工されたものを用います。氏名や診療録 ID といった個人を特定可能な情報は含まれません。さらに、郵便番号や病歴等の組み合わせにより個人が特定される可能性を排除するため、消防の救急搬送データと突合後に分析に影響がない範囲で個人の特定がなされにくい加工を行い分析を行います。解析データは、富山大学附属病院救急医学講座内にて、パスワードによりアクセス制限された PC で厳重に管理します。研究結果の最終公表後 10 年間保管した後、電子ファイルの消去等、復元不可能な形で速やかに廃棄します。 【研究結果の公表の方法】 学会や論文発表に際しては、個別の医療機関名や個人が特定されないよう、統計的な処理を行った状態で公表します。 【試料・情報の他機関への提供有無】 有 【外国にある者への提供について】 該当なし
②利用又は提供する試料・情報の項目	【試料・情報の項目】 本研究は 3 つのデータを利用します。1 つは富山県地域医療提供体制データ分析事業の一環としてデータ提供されている富山県内の急性期病院の DPC データ（病名や治療内容などの診療情報の全国統一データ）です。2 つ目は県内消防本部の有する救急搬送データベース（出動場所や時刻、搬送先医療機関といった救急活動における情報）です。3 つ目は、調査対象医療機関における救急診療体制に関するアンケート調査（各時間帯における人員配置状況、設備・施設環境など）です。これらに加えて、医療機関や厚生労働省をはじめとする公表データ（病床機能の報告など）を合わせて解析を行います。
③利用又は提供を開始する予定日	【利用又は提供を開始する予定日】 2026 年 09 月 01 日
④試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	富山大学附属病院 院長 山本善裕
⑤提供する試料・情報の取得の方法	共同研究機関との間で研究データの授受を行う場合は、個人情報の取り扱いに沿って作成した研究用データにパスワードによるアクセス制限を設け、これを学内で運用されるオンラインストレージ上でダウンロード制限を設けて行います。
⑥利用する者の範囲	別紙「共同研究機関一覧」「研究協力機関等一覧」のとおり

⑦試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	富山大学附属病院
⑧研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する旨	研究対象者に関する試料・情報を当該研究に用いること（他の研究機関への提供も含む。）に対して、拒否をご希望される場合や研究資料（研究計画書及び研究の方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲で入手・閲覧を希望される場合は、以下の窓口へご連絡ください。 電話番号：076-434-7786 FAX： E-mail：tfuchi@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名：富山大学附属病院 救急科 湊上貴正